



町政を問う  
一般質問

## 除雪作業待機保証料支払いの確認は

町長=実態調査を進める



除雪のようす

今年度からの小学校プログラミング教育の全面実施に向けて、各自治体の教育委員会へ準備を促している。

その他の方質問  
町道の災害復旧の進捗状況及び今後の工事予定は

この冬、平成30年度の除雪経費は。

問

この冬、平成30年度の除雪

問

雪の少ない年は、除雪作業員の出勤数が減るため、待機保証料が支払われます。

町長 除雪経費総額は、約3億8968万6千円で、このうち、事業者の除雪委託料は、約2億8012万4千円です。

問 この冬の待機保証料とそれが除雪作業員に支払われたかの確認は。

町長 8月頃の意見交換会や11月の除雪会議で、事業者と情報の共有を図っていますが、待機保証料の支払いの確認は把握していません。

現状、除雪事業者に対する実態調査の準備を進めており、保証制度についても検証します。

問 文部科学省は令和元年5月、「プログラミング教育を

本町の取り組みは。  
教育長 プログラミング教育を進めることで、民間の方々の協力も有効だと考えます。

問 プログラミング教育を

用語  
「プログラミング教育」  
児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるための論理的思考を身に付けるための学習活動のこと。

文部科学省では、2020年度からの小学校プログラミング教育の全面実施に向けて、各自治体の教育委員会へ準備を促している。

教育長 プログラミング教育に向け、本年度分のタブレット端末導入後、先生方へのプログラミング教育の研修会を実施する予定です。

教育長 プログラミングの知識・技能の高い団体などを協力を得ながら、プログラミング教育を進めることは有効だと考

えます。

令和2年の実施に向

け、どのような形でご

協力を得たらプログラミング教育に有効か、

現場の先生方の意見を聞きながら検討しま